

和と洋のフルコンサート



本番に向け、牛渡さんの指揮で練習に励む盛岡シティプラス（盛岡市上田公民館）

盛岡市を拠点に活動する社会人吹奏楽バンド、盛岡シティプラス

牛渡克之教授（岩手大）を迎えて

来月4日
マリオス

盛岡シティプラス定演

（大村知正団長）は5月4日、第32回定期演奏会を盛岡市民文化

月4日、第32回定期演奏会を盛岡市民文化

9の1）大ホールで開く。盛岡市制施行13

周年記念第48回盛岡

芸術祭の吹奏楽部門。

ユーハウム奏者で岩手大教授の牛渡克之さんを客演指揮に迎え、「和と洋のフルコンサート」をテーマとしたプログラムを届ける。

演奏会は2部構成。団員約45人が出演する。第一部は、日本人作家が日本をテーマに作曲した曲を中心には演奏する。指揮は梅野真和さん。「三つのジャポニズム／コンボーザーズ・エディション」

（真島俊夫作曲）、「ジヤパニーズ・グラフィティ IV いい日旅立ち」（金山徹編曲）他。第二部は牛渡さんを迎え、ヨーロッパの作品を披露。「歌劇『カラリア・ルステイカーナ』より間奏曲（P・マスカニ作曲、建部知弘編曲）、「ハンガリー狂詩曲第2番（F・リスト作曲／A・リード改訂版）他。

同団はこれまで、プロの演奏家や指揮者との共演の他、盛岡市の中学校や高校、県立大吹奏楽団などと一緒にステージを作ってきた。

午後2時開演（開場は同1時半）。チケットは中高生500円（当日700円）、一般700円（同1千円）、小学生以下無料。演奏は今回が初めて。

大村団長（33）は「第一部は耳なじみのある曲ということで日本の

で。

曲で統一。第2部は牛渡先生が詳しいヨーロッパの曲で固めてお

り、対比を楽しんでもらえたら」と語る。

今年は5月1日に元号が改まつた直後の演奏会となる。大村団長

は「令和になるので、

時代の節目にふさわし

い華やかな演奏会にな

ると思う。ぜひ多くの

人に来てもらえたら

と話している。

川徳、おでつて、マリ

オスなどで購入でき

る。問い合わせは大村

団長（電話090-7

520-4575）ま